

浜 田 山 小 学 校

豊かな人間性を育み、課題解決できる学校図書館

今の学校図書館

本校の学校図書館教育のねらいは、「読書活動の推進から豊かな人間性を培う。」「学び方の指導を充実することで望ましい図書館の利用態度や技能を高める。」「多様な資料から目的に応じた情報を選んで課題解決を図れるような情報活用能力を育成していく。」の3点である。

学校図書館の運営

- ・読書センターだけの役割ではなく、学習センター・情報センターとして活用できるように、蔵書構成を考えた選書を実施。
- ・児童は学期初めに図書館の使い方を学び、学期末に記録を振り返る。
- ・「チャレンジ図書」(各学年の推薦図書)の推進。
- ・管理職・図書・情報・司書で運営委員会を開き、計画運用の状況や課題を話し合う。

1年間の主な活動

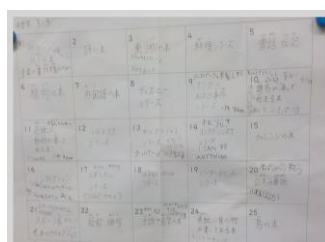
- ・読書月間を6月と2月に実施。
図書委員によるイベントを行う。
- ・読み聞かせボランティアによる朝の読み聞かせを月に1回程度実施。
- ・児童数に対し学校図書館が狭いのでレイアウトを変更し、調べ学習にも対応できるようにした。



特色ある取組

読書月間に図書委員会のイベント

- ・6月は読書スタンプラリー
(おりがみとしおりプレゼント)
- ・1月は読書おみくじ
- ・2月は読書パズル
(指定された本を借りてクラスごとにパズルを完成させる)



朝の読み聞かせに図書委員も参加

これからの学校図書館

- ・児童数が多く、図書の時間が限られているため調べ学習に使う機会が少ない。資料を学年に提供して対応しているが、更に活用できるようにしていきたい。
- ・今年度は3年生の調べ学習で情報カードを使用、継続して活用できるよう推進していきたい。